

2023年11月20日

各位

双日株式会社
PT ENERGI MITRA INVESTAMA

双日・EMI、脱炭素エネルギーソリューション会社を共同設立、
インドネシアで屋根置き太陽光事業に参画

双日株式会社（以下「双日」）とインドネシア最大の屋根置き太陽光発電事業会社であるPT ENERGI MITRA INVESTAMA（以下「EMI 社」）（※1）は合弁会社PT Surya Nippon Nusantara（以下「SNN 社」）を共同で設立しました。今後、インドネシア共和国（以下「インドネシア」）において産業用・商業用のお客様向けに屋根置き太陽光発電などの脱炭素ソリューションを提供します。



【セレモニー写真】

インドネシア政府は、2060年までにCO2排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルを達成する目標を掲げています。現状、インドネシアにおいては発電電力量の6割以上を石炭に依存しており、再生可能エネルギー導入による脱炭素化の促進は喫緊の課題です。

SNN 社は双日が運営に関わっている総合都市デルタマスシティ（※2）内の
グリーンランド インターナショナル インダストリアル センター
Greenland International Industrial Center工業団地における事業者向けを中心に、
2030年までに合計100MWp規模の太陽光設備の設置を計画しています。またインド
ネシアに所在する産業・商業事業者向けに脱炭素化取り組みへ貢献していくことを企
図し、蓄電池、EV関連事業、省エネ、水素・アンモニア・バイオ燃料などのゼロエミ
ッション燃料供給サービスの展開を計画しています。

今回の双日のSNN社への出資は、2050年に向けた長期ビジョン「サステナビリティ
チャレンジ」（※3）に基づいた取り組みとなります。双日はSNNの成長を強力にバッ
クアップし、インドネシアにおける脱炭素に向けた取り組み、及びクリーンエネルギ
ー産業の発展に貢献していきます。

（※1）EMI社は屋根置き太陽光事業社としてインドネシアで最大の導入実績を有している会社。イン
ドネシア国内で70MWの太陽光発電設備を保有・運営しています。また、EV充電設備の自社ブランド
開発及びEV充電設備の探索・オンライン決済を可能とするスマートフォンアプリの開発やブロックチ
ェーン技術を有したRECの電子取引プラットフォーム事業も手掛けており、クリーンエネルギー事業
の推進に積極的に取り組んでいます。

（※2）インドネシア大手財閥であるシナルマスグループとの共同事業。
首都ジャカルタより20kmのブカシ県に所在する、土地開発面積約3,200haの総合都市・工業団地開発
プロジェクトであり、約2,200haを有する大規模工業団地(GIIC)および住宅・商業設備・病院・学校・政
府機関等が入居する総合都市。

（※3）2050年に向けた長期ビジョン『サステナビリティ チャレンジ』の詳細は、下記リンクをご参照
願います。 <https://www.sojitz.com/jp/csr/priority/challenge.php>

【新会社の概要】

会社名	Surya Nippon Nusantara
設立年	2022年
本社所在地	Jakarta, Indonesia
代表者	Nadya Ajani Hananto
出資構成	EMI 51%、双日 49%
事業内容	インドネシアにおける屋根置き太陽光事業

【双日の概要】

会社名	双日株式会社
設立年	2003年
本社所在地	東京都千代田区内幸町2丁目1番1号
代表者	藤本 昌義
事業内容	国内外での多様な製品の製造・販売や輸出入、サービスの提供、各種事業投資など

【EMIの概要】

会社名	PT Energi Mitra Investama
設立年	2017
本社所在地	Jakarta, Indonesia
代表者	Dion Pius Jefferson, ST
事業内容	Renewable Energy Developer

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404